



～さらなる進化に向けて～

中学生のみなさん、巣立ちの時を迎え希望に満ちあふれた時期を過ごしておられることだと思います。大津高校でも3月1日(水)に卒業式を迎えます。今回は、前回に続いて社会人として活躍する卒業生からのメッセージといざ卒業を控え、高校生活を振り返っての我が出身校への思いを語っていただきました！今年度、最後の通信になります。1年間お付き合いいただき、ありがとうございました！次年度も大津高校をよろしく願います！

【まずは、「本校卒業生インタビュー編」(第2回)です！】

今回は、(株)サトウロジックに勤務されている佐藤健太さん(平成15年度卒業)にお答えいただきました。

Q1)大津高校での部活動は？

A) バスケットボール部です。初心者でしたが、厳しい練習を乗り越え3年間やり遂げられたことは、今でも自分の中で大きな誇りと財産となり支えになっています。

Q2)高校3年間での一番の思い出は？

A) チャレンジ大会・部活動以外では、体育祭の仮装大会!? に立候補して参加したことです。参加メンバーとどんな出し物をするかを話し合っ決めて、当日までの計画を立て皆で準備・練習して当日の発表を迎え大成功したことを覚えています。大変でしたが自ら主体的に取り組んだことは大きな成功体験になりました。

Q3)大津高校では毎年チャレンジ大会を実施していますが、高校卒業後から現在までで一番大きなチャレンジは？

A) 大きなチャレンジということではないですが、日常の中でやるかやらないかの選択をしなければならないときには、必ずやってみることを日々心掛けています。結果に関係なく、やってみることで経験になりますし、成功したら自分の自信に繋がります。これは社会に出てとても大切になってくると思います。

Q4) 現在はどのようなお仕事を？

A) 運送会社の営業職です。お客様が効率的に製品を運べるように提案書を作成しプレゼンを行ったり、お預かりしている製品のトラックでの運び方や、倉庫の中での取り扱い方を含め作業全体を管理しています。

Q5)中学生や大津高校の後輩に向けて一言お願いします。

A) 大津高校では勉強・部活動・学生生活はとても充実しており、今の人生においてもとても重要なことを学ぶことが出来たと思っています。皆さんも、充実した学生生活を送れることを願っています。

【次に、「卒業生から見た大津高校の良いところ」インタビューです！】

○【生徒主体の大津高校】

校長先生をはじめ、何より生徒の声を大事にしてくれる学校です。昨年10月の100周年記念式典も、生徒が運営する素晴らしい式典でした。生徒たちが自分の可能性を発見できる学校です。

○【進路指導が充実した大津高校】

大津高校は、ホームルームだけでなく、休み時間も廊下等で担任の先生と面談をしている様子を見かけます。三年生だけでなく、一年生や二年生でもその様子を見かけることができ、早くから進路への意識を高めることができます。

○【決して生徒を一人にしない、寄り添っていただける先生がいる大津高校】

生徒に親身に寄り添って相談を聞いていただける先生がいます。中学校とは違い、高校生活は自分で一歩を踏み出さなければ、人生の道は開けません。その大事な一歩を助けてくださる先生方がいます。

○【「文(=勉強)武(=部活動)一体」の大津高校】

体育系、文化系問わずたくさんの部活動があります。中学校までの競技経験がなくても、高校から始める初心者であっても楽しく思い出に残る3年間を送ることができる部がたくさんあります！